

地区本部より



元気いっぱいパワフルグループ

折り紙グループの皆さん

(左上) 代表の小松 利子さん

こちらは、女性部香北支部の目的別グループの一つである「折り紙グループ」の皆さんです！メンバーは総勢9名！グループを結成して、10年以上になるそうです。活動は年6回、奇数月に行っています♪ 皆さん元気いっぱいで、毎回おしゃべりをしながら折り紙を折っています！皆さんが作った作品は、毎年11月に開催される香北町文化展に、ペーパーフラワーなどと共に展示されていますよ！今年も出展予定なので、みなさんぜひ観に来てくださいね！

大の仲良し中谷兄弟♪

(右) 中谷 羅々くん

(左) キキちゃん(♀)

走ることが大好きな小学2年生の羅々くんと5才のキキちゃん！晴れの日には仲良く散歩に行き、なんと…、1時間以上帰らないことも！！キキちゃんは羅々くんが大好きで一番懐いているそう♪ 羅々くんの祖母が「お水もエサも与えているのは私なのに……」と嘆くほどです！！そんな二人はまるで兄弟のよう♪ 撮影当初はご機嫌ななめだったキキちゃんでしたが、羅々くんがいるからか、リードなしでの撮影もできました！相思相愛とはまさにこのことですね♡

香我美支所管内より



香我美地区

から こんにちわ
今月の○○ 気になる人

野市支所管内より



仲間との時間が癒し♡

防除ヘリ操縦オペレーターの皆さん

(中央) 猪原 正大さん

1.2ヘクタールで水稻を育て、防除ヘリ操縦オペレーターも務める猪原さん。ヘリを飛ばすことには全く興味がなかったそうですが、一昨年、JAに水稻の防除ヘリを依頼した際、仲間の皆さんから誘いを受けたことをきっかけにメンバーの一員となりました！「この仕事は大変やと思うことが多いけど、仕事を通して色々な方と出会い、休憩中には仲間とわいわいおしゃべりすることが一番楽しい」とにっこり笑顔で話してくれました♪

地域と生産者の役に立てるような お店作りを目指しています！！

岡崎 敦聡さん(45)

元々、東京都内の大手物流会社で働いていた岡崎さん。2年前に高知県に移住し、去年から「葦生の里美良布直販店」のスタッフに。そして、11月には副店長、今年の7月には店長となりました！現在、地元のスタッフと共にアイデアを出し合い、レジの配置を変更したり、ふるさと納税の野菜一つ一つにレシピを付けたり、レストラン向けに葦生の里の農産物の在庫を公開・取り置きするシステム導入に向け、開発したりするなど、『地域と生産者のため』をモットーに店づくりに励んでいます♪

香北支所管内より



スタッフお手製POP♡

できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！



南場昭人さんが発表する様子

1 本所

一人一研究体験発表会
開催

「令和2年度一人一研究体験発表会」がJA高知ビルにて7月21日に開催され、県下のJAから約30名の営農指導員が出席しました。

会では、冒頭に営農指導員会の大石学会長の挨拶があり、その後、4つのブロックより、JA代表の営農指導員8名がそれぞれの研究成果を発表。JA高知県幡多地区からは黒潮グリーンレモンの産地化に向けての取り組みとレモン栽培の推進について。JA高知市からは「イタドリ」の里作り」と題し、現状分析

課題追究・解決に向けた取り組みなどが報告されました。

当香美地区からは、香北購買課・集出荷場の南場昭人さんが「中山間地域で花き生産を続けていくために」と題して発表。

香北支所管内の花き農家の現状・課題について考察し、花きの中でも、年間を通して需要がある『サカキ』に注目し、展示ほ場設置についての取り組みを報告しました。

発表会ではこの他、昨年度行われたオランダ農業視察研修の報告などが行われました。



野市集出荷場の西岡さんが報告

2 野市支所管内

ピーマン栽培講習会

令和2園芸年度「反省検討会・栽培講習会」が野市町の「かとり」にて7月29日に開催されました。生産者や職員、県やメーカーなどの講師を含め約40名が出席しました。

会の冒頭、園芸部ピーマン部会の西山忠宏部会長が挨拶。その後、営農指導課の佐々木篤史さんが「気象の関係で、月によって出荷量に大小の変化があったが、環境制御技術の普及などの技術向上が見られ、平均反収はますます上がった。令和2園芸年度の実績は平成18年度以来の700トン超

え。次年度は750トンを目指す」と報告。

続いて、販売概要と香美地区管内のピーマン販売状況について、野市集出荷場の西岡賢二さんと山中恵彦課長が報告しました。

また、生育調査や令和3園芸年度の栽培管理について、病害虫の対策方法など、様々な講習があり、質疑応答や意見交換を行いました。

講習会は、園芸年度を振り返り、課題を検討・追究し、次年度の対策・認識・解決に向け、毎年行われています。



折り紙を折りながら、おしゃべりに花を咲かせます

3 香北支所管内

わいわい楽しく折り紙づくり

女性部香北支部の目的別グループの一つである「折り紙グループ」は、7月14日、香北支所2階で活動を実施。

今回作成したのは、暑い夏を間近に控えた7月にピッタリの花、ハイビスカス。部員8名を対象に、小松利子さんが講師となり、A3の用紙2枚にもわたる説明書を手にも、一つ一つ丁寧に指導していきます。「もう一回ここ教えて?」「ここはこれでいいのかわ確認して?」などと部員と交流しながら取り組みました。完成した作品は香北町文化展に出展予定です。



昨年の文化展の展示ブース

5 地区本部

助けあい組織かがやき 通常総会



挙手で承認しました

7月16日に野市支所2階の大ホールで、助けあい組織かがやきの第2回通常総会が開催されました。

今回は、会員25名が参加しましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、各テーブルに一人ずつ着席し、ソーシャルディスタンスを保持。大庭静子会長の挨拶で開会しました。

総会では、執行部より提案された4つの議案について審議され、全ての議案を承認。

また、役員改選が行われ、新たな体制で令和2年度のスタートを切りました。

4 夜須支所管内

「あぐりの地から」の撮影



メロンの選別作業の撮影風景

7月16日、「あぐりの地から」の「夜須のエメラルドメロン」の撮影が、夜須支所管内のほ場に行われました。今回お世話になった農家さんは、早朝3時半頃から収穫を開始。その後作業小屋に持ち帰り、床一面にメロンを並べ、一玉一玉手作業で選別していきます。箱詰め作業も傷をつけないよう丁寧にいきます。箱詰めされたメロンは、その日の午後集出荷場へ持ち込まれ、JA職員と生産者で一箱ずつ検査していきます。今回撮影した映像を含め11月ごろから順に放送予定です。お楽しみに！

えいのう～



なす

〈ナス定植時のポイント〉

☆施肥設計に基づき肥料を散布・耕耘し、畝立て後に植え穴を開けます。

☆定植前には植え穴と鉢に十分かん水をしてしましょう。

☆定植密度は品種・台木によって違いますが、3本仕立ての場合55～60cm、4本仕立ての場合60～75cm間隔で定植します。定植は地温の低い涼しい時間帯に行ないます。

☆定植後はすぐに鉢とその周囲にかん水を十分行ない、植え傷みを防止しましょう。

☆分岐点までの茎が倒れないよう仮支柱を立て、垂直誘引しましょう。

〈定植後の管理〉

☆根が活着するまで、こまめなかん水により、鉢土を乾燥させないようにしましょう。また、日中にしおれがひどい場合には、10時頃と13時頃に葉水を散水し、根傷みを防止しましょう。

☆定植後1週間程度は、株元に必要量の水がかかるように、手かん水を行ない、根を下に張らせましょう。
(定植後すぐにかん水設備を使用すると、畦全体が湿ったり、かん水量が不足したりすることで、根が横に張りやすくなります)

☆活着後はかん水を控えめにし、根を深く張らして追肥管理を行なってい

ホウレンソウ

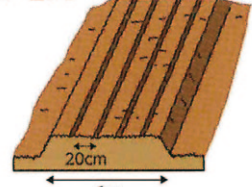
酸性土を矯正し、排水を良くする

ビタミンやミネラルを豊富に含む緑黄色野菜で、特に日本人に不足しがちなビタミンB群や、造血作用に関係する葉酸、そして鉄分とカリウムが多いのが特徴です。生育の適温は、15～20度で冷涼な気候を好み、耐寒性は強いが暑さには弱く、25度以上になると生育が衰えます。関東以西の地域では、夏取り以外は栽培できますが、冬取りの栄養価が高く、甘味も増し、最もおいしい季節です。

【品種】秋取りは生育の良い「アトラス」(サカタのタネ)、「オーライ」(タキイ種苗)、「ハンター」(カネコ種苗)など、冬取りは寒さに強い「ソロモン」(サカタのタネ)、「トライ」(タキイ種苗)などが良いでしょう。

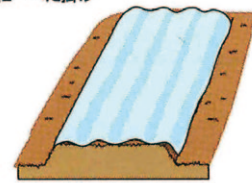
【畑の準備】ホウレンソウは酸性土を嫌うため、事前に1平方m当たり苦土石灰150gを畑全体に散布して、よく耕しておきましょう。次に、幅1mの広幅の栽培床を作り、1平方m当たり化成肥料(N:P:K 10:10:10)150gと堆肥2kgを土とよく混和しておきます。【種まき】適期は9～10月。栽培床は平らにならし、条間20cm、深さ1～2cm程度のまき溝を切り、まき溝を板切れを立てて平らな溝に

図1 種まき



土を軽く盛り上げて幅1mの栽培床を作る。板切れなどで幅2mm、深さ1～2cmの種まき溝を付け、1cm間隔に種まきする

図2 べた掛け



風雨や害虫から守るために、不織布をべた掛けする

図3 間引き



発芽そろいの後、密生部を間引く。その後2～3回に分けて間引き最終的に1本立てにする

図4 追肥



草丈10～15cmのとき、化成肥料を条間にまき、移植などで土寄せする

仕上げ、1cm間隔に種をまきます(図1)。1cmほど覆土し、たっぷりかん水します。そして、風雨や害虫から幼苗を守るため不織布をべた掛けします(図2)。

【管理】1回目は発芽そろい時に込み合っている所の株を抜き取り、その後、2～3回に分けて最終的に株間を4～5cmにします(図3)。栽培期間が長い10月～11月まきでは、草丈10～15cmのころ、1平方m当たり30gを追肥し、株元に軽く土寄せします(図4)。

殺し、アブラムシには、気門閉鎖剤(商品名…粘着くん液剤)などで防除できますが、不織布をべた掛けして飛来を予防すると良いでしょう。

【収穫】草丈が25cmくらいを収穫の目安にしますが、30cm程度になってもホウレンソウ本来のおいしさは変わりません。株元の根を鎌やはさみで切り取ります。直売所などに出荷する場合は、枯れ葉を除いて300gくらいに束ねます。

ししとう

露地ししとう

〈管理のポイント〉8月～9月

☆高温時期ですので、かん水不足にならないようにしましょう。

例) 1回のかん水量(晴天日)

※少量多かん水 3～3.5ℓ/株

☆台風シーズンとなりますので、排水対策や支柱の補強などをお願いします。

☆①から③の病害が増える時期です。注意しましょう。

①斑点細菌病

斑点細菌病には次の薬剤が有効です。

☆Zボルドー

2000倍 (500倍)

☆コサイド3000

2000倍 (1000倍)

☆ジーファイン水和剤

750～1000倍

※3つとも同時防除剤(黒枯病・予防)です。薬剤の汚れが気になる場合は薄めに散布、又は展着剤との混用をオススメします。

②黒枯病

葉に多数の黒い病斑が出て落葉し、茎にも症状が出ます。多湿と乾燥の状態が連続して交互にくる初秋から発生。果実に病斑が出た場合は、出荷が出来ないので注意し、同時防除剤



③うどんこ病

被害葉の除去、乾燥気味のほ場では通路かん水などで適度に湿度を持たせます。薬剤は斑点細菌病を参考に、ストロビーフロアブル、ラーリ水和剤なども合わせて使用しましょう。

ハウスししとう

☆定植直後は活着するまで十分なかん水を行ないましょう。

☆気温、日射量を見ながら、徒長しないように遮光資材を使用するなど、それぞれ調整しましょう。

☆生育状況を見ながら一番花(果実)、二番花を早めに除去しましょう。

皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

みんなのひろば

毎月「こうぐり」を楽しみにしています。今年は、新型コロナウイルスの影響で開催予定だったイベントがいくつも中止になり、残念ですね。私は広報で色々情報を教えてもらって、楽しく過ごしています。

(香南市赤岡町・62歳)

▼楽しみだと言って頂き、大変嬉しいです！私も、広報誌作成にあたり、毎年恒例となっていた行事を掲載することが出来ず、残念です。来年は「絵金祭り」が開催されますように！

「こうぐり」には、高知の食材を使ったレシピや直販所情報が載っていて、とても参考になります。

(香南市吉川町・64歳)

高知県産の農産物を使ったレシピをもっと多く！ユーチューブ等の情報も欲しいです！

(香南市香我美町・58歳)

▼現在、ホームページやインスタグラムでレシピを増やしていこうと取り組んでおります！ぜひ、そちらもチェックしてみてくださいね！私も頑張って投稿します！

手軽にできる和の薬膳、簡単そうで良い。

(香南市土佐山田町・70歳)

▼「和の薬膳」に関したお便りをたくさん頂きました！ありがとうございます！簡単で免疫力アップが期待できるなんて、とても魅力的ですよ！ぜひ皆さん作ってみてくださいね！

6月号で春野町メロンが当選しました。思ってもいなかったの嬉しいさは格別です。増々「こうぐり」ファンになります♡

(香南市夜須町・68歳)

▼おめでとございます！どんどんファンになって頂けるよう私も精進致します！メロンといえば、「夜須のエメラルドメロン」を忘れてはいけませんね。今月号のトピックスのページに「夜須のエメラルドメロン」が登場していますので、お目通し下さい♡

今の季節、雨で外の仕事ができないので、自分流の芝餅を作ったり、お饅頭を作っておやつにしています。土佐米のロールケーキ。写真を見ただけでよだれが出そうになりました。ほんとに美味しそう♡

(香南市香北町・72歳)

▼おやつを手作りなさるなんて素敵です！「土佐米ロール」に関してもたくさんのお便りを頂きました。黒豆がアクセントになって可愛いし、何より美味しそう…。

今は、菜園で野菜を少しとお茶、漬物を作っています。味噌も作ってみたいと思いますが、今は週4で商売をしています。8歳になったら、元気で畑と共に生活したいと思っています。

(香南市物部町・78歳)

▼お忙しい中、野菜、お茶、漬物作り。憧れの生活です！私も退職後は畑と、あと犬と共に生活したいなあ妄想を膨らませております(笑)

廃ポリ・廃プラ回収日

◆ 廃ポリ

土佐山田支所	とき：10月 2日 (金)	午前9時～11時
	とき：10月23日 (金)	午前9時～11時
野市支所	とき：10月16日 (金)	午前9時～11時
夜須支所	とき：10月 6日 (火)	午前8時～9時30分
吉川・香我美・赤岡支所	とき：10月 8日 (木)	午前8時～10時

◆ 廃プラ (ビニール)

野市支所	とき：10月 7日 (水)	午前9時～10時
夜須支所	とき：10月27日 (火)	午前8時～9時30分

回収場所

香北支所は生姜予冷库前、土佐山田支所は土佐山田購買課西側駐車場。野市支所、夜須支所、吉川・香我美・赤岡支所は旧香我美ライスセンターとなっています。

回収にあたっての注意

ビニール・ポリ以外の異物(泥土・ゴミなど)が付着すると、費用負担が多くなり、何よりも土の微粒子等が飛散することにより近隣住民に大きな迷惑となります。回収にあたり、異物を十分に除去して頂きますようお願いいたします。

【連絡先】

高知県農業協同組合 香美地区本部

〒781-5295 香南市野市町西野2704-2
TEL.0887-56-0121

野市支所	物部支所
56-0921	58-3105
香北支所	土佐山田支所
59-2321	53-2155
吉川支所	赤岡支所
55-2117	55-2151
夜須支所	香我美支所
55-2155	55-3135
香美営農経済センター	特産センター
56-2372	56-0061
車輛センター	農機センター
56-0314	53-4221
LPガスセンター	JA共済中央サービスセンター
53-4353	088-864-5050
JA葬祭会館「ルミエールとさかみ」	
56-5911 (24時間対応)	

* 地区担当者のつぶやき *

ジャジャン！これは、8月3日の終業後に行われた「家の光」記事活用研修会で私が作ったものです！写真では伝わりづらいですが、不器用な私が作ったにしては上出来！可愛く出来ました♡ キラキラのラメを中に入れているのですが、その他にも砕いた卵の殻も入れているんです。殻があるのとないのとでは大違い！教えてくれた「家の光」担当の川久保さん、ありがとうございます(笑) おやつには美味しいアイスも頂いて… 大大大満足の田中でした(▽▽)

